

MADE IN JAPANが世界を救う！

～今こそ日本のよさをアピールする時～



ID SL900282

学校名 鹿児島大学教育学部附属中学校

チーム名 日本経済応援団さつま2009

チームリーダー 櫻井 芳野(3年)

メンバー 酒匂 隆幸(3年)

酒匂 美貴子(2年)

指導教諭 大迫 勝則

私たちが投資した会社 16 銘柄

業種	コード	銘柄名	上場市場	投資金額
食品	2698	キャンドウ	東証一部	79,400
食品	2802	味の素	東証一部	189,345
鉄鋼	5401	新日本製鐵	東証一部	483,140
機械	6448	ブラザー	東証一部	80,104
電気機器	6503	三菱電機	東証一部	426,696
電気機器	6752	パナソニック	東証一部	385,098
電気機器	6753	シャープ	東証一部	292,560
電気機器	6758	ソニー	東証一部	411,308
電気機器	6971	京セラ	東証一部	529,540
輸送用機器	7003	三井造船	東証一部	450,512
その他製造	7011	三菱重工業	東証一部	504,810
輸送用機器	7203	トヨタ自動車	東証一部	188,825
輸送用機器	7267	本田技研工業	東証一部	179,164
精密機器	7974	任天堂	大証一部	540,000
商業	8136	サンリオ	東証一部	107,352
海運	9104	商船三井	東証一部	211,380
合計金額				4,945,924

目次

1. プロローグ
2. マインドマップ
3. 会社研究
4. エピローグ



1. プロローグ

日本は地理的に見るとアジアの東方にある小さな島国です。山の多い土地に約一億二千七百万の人が暮らしています。資源が乏しく、現在、食物やエネルギーなど生活に必要なものを輸入に頼っています。医療や豊かな生活のため高齢者の死亡率は低いのですが、少子化が問題になっています。日本の GDP は世界第 2 位 4 兆 3 8 4 0 億ドル(2 0 0 7 年度の IMF) です。ここ数年の財務省の国際収支のデータを見ると、現在日本が稼ぐ外貨の半分は経常収支(貿易収支等) ではなく、資本収支です。この世界同時経済危機で日本も大きな影響を受けたのは、「モノづくり」の心を忘れたからではないかと私たちは考えました。それは国際収支が経常収支(モノ・目に見えるもの) よりも資本収支(投資・目に見えないもの) に重きを置いてきたと考えたからです。今だからこそ、もっと「モノづくり」に注目しなければならないと、私たちは考えました。日本には昔から「モノづくり」に関して良き伝統がありました。先人たちが築きあげてきた「モノづくり」の心を忘れずに生かしていくべきではないでしょうか。だからこそ、今、よりよい「モノづくり」に力を入れるために、長期の安定した投資が必要であると考えます。

今こそ、日本のよさを見つめ直し、そして世界へ向けてアピールする時なのだと、私たちは考えています。日本の「モノづくり」、日本的経営を見直すことが、今の日本に求められていることなのです。そうすればこの経済危機も乗り越えられるのではないかと考えています。私たちがそのように考える一番大きな理由は、海外での日本に対する評価の高さです。

「日本人はすばらしい！」

今から約 4 6 0 年前に鹿児島に到着、日本に初めて来た西洋人フランシスコ・ザビエルの手紙を見てみましょう。ザビエルは日本人に対し、とても高い評価をしています。「日本人より優れている人々は、異教徒のあいだでは見つけれられないでしょう。彼らは親しみやすく、一般に善良で、悪意がありません。驚くほど名誉心の強い人々で、他の何ものよりも名誉を重んじます。大部分の人々は貧しいのですが、武士も、そうでない人も、貧しいことを不名誉とはおもっていません。」と手紙に書いています。こんなにすばらしいと絶賛された日本人が行うモノづくりです。間違いはありません！

日本の製品は進化し続ける！

日本に住んでいた友人、ロシア人のサーシャの言葉です。「日本の製品が素晴らしいのは、常に改良しているからよ。どんなことでもよりよい方へと絶えず追究しているからだと思うわ。だからよいものができるのは当たり前。仕事の進め方も、独特だわ。始める前にはすごく時間をかけて、いったん着手すると完成するまでまっしぐら！失敗がないの。思いついたらすぐに GO！失敗しながら進むアメリカとは違うのよ。」と私たちに教えてくれました。私たちはよく「日本は真似は上手だけれど発明はしない」ということを耳にしていたので、サーシャの言葉はとても元気づけられました。技術革新は誇るべき日本の長所であることに気づきました。

日本の製品は素晴らしい！

私たちは自分の経験から日本製品のすばらしさを確信しました。私(櫻井芳野) は米国と英国に住んでいたことがあります。欧米人の中にはいまだに「日本人は忍者か侍だ」と

思っている人がいることを知っています。海外で買い物をした時、高品質、高級、人気の高いものは日本製であることを目にしました。ボーダーズやバーンズ&ノーブルといったアメリカの大きな本屋には MANGA のコーナーがあり、英訳された日本のコミックが売られていました。ボストンでは毎年アニメのイベントが開かれ、多くの人が足を運んでいます。コスプレも人気があります。世界中の道路で、日本ではもう見られないような中古の日本車が、そしてもちろん燃費がよく、環境に優しい最新の日本車が走っています。3人で勉強会を進めていくうちに、ニュースやインターネット、ブログなどの情報からも日本の技術はすばらしいという意見を見て、日本製品の優秀さを確信しました。

そしてその理由はやはり日本人の精神性にあるのではないかと思いました。そこで私たちは創業者のビジョン、哲学についても学びたいと思いました。

以上のような理由から、私たちは「MADE IN JAPAN が世界を救う～今こそ日本のよさをアピールする時～」というテーマを設定しました。

企業を選択する時に私たちが注目したのは

1. 海外での人気度を計る！
日本企業の外国人持株比率：株主の中にどれだけ外国人が占めているか。
2. 企業の研究に対する努力を計る！
日本の技術力：研究開発や設備投資にどれだけお金をかけているか。
3. 企業のビジョンを計る！
創業者・その経営理念。

そしてこれら3つの視点に加えて、何よりも私たちが応援したいと心から思った企業を、多くの優れた日本の会社の中から16社を選びました。

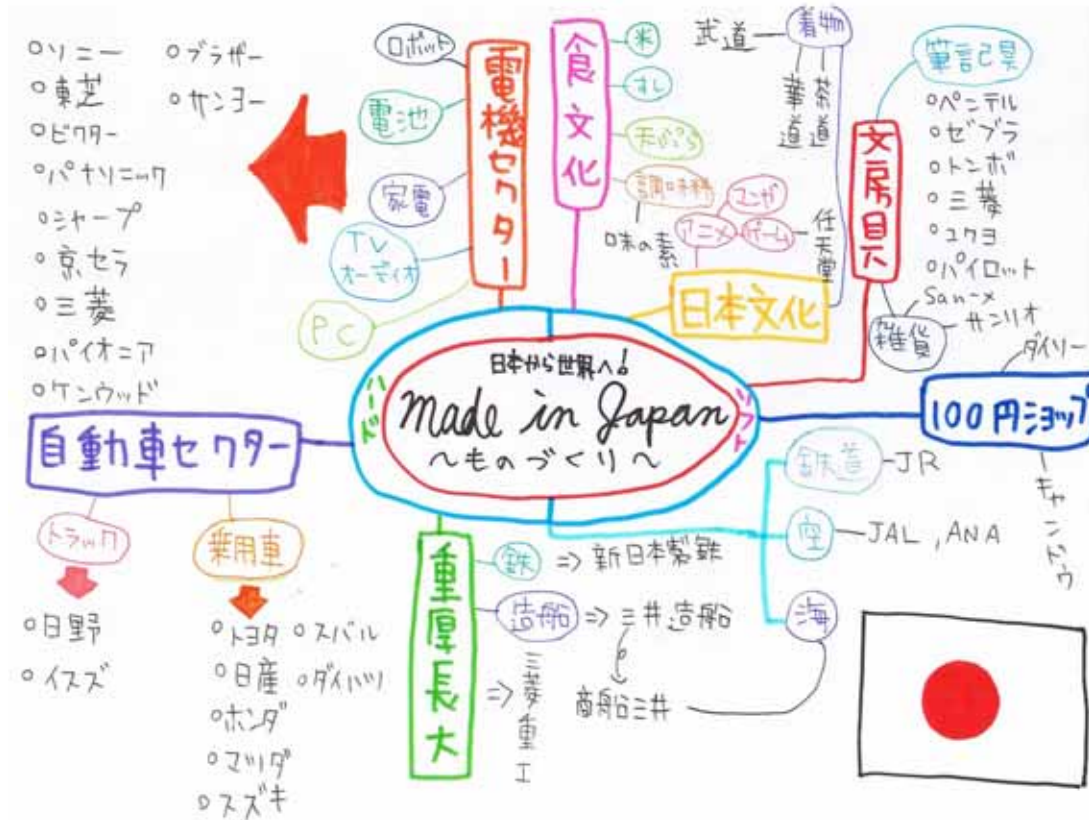


ボストンでのアニメフェスティバルの広告(上)
ハーバード大学書店の MANGA コーナー(下)

2. マインドマップ

その1

日本の企業をピックアップしてみました。



その2

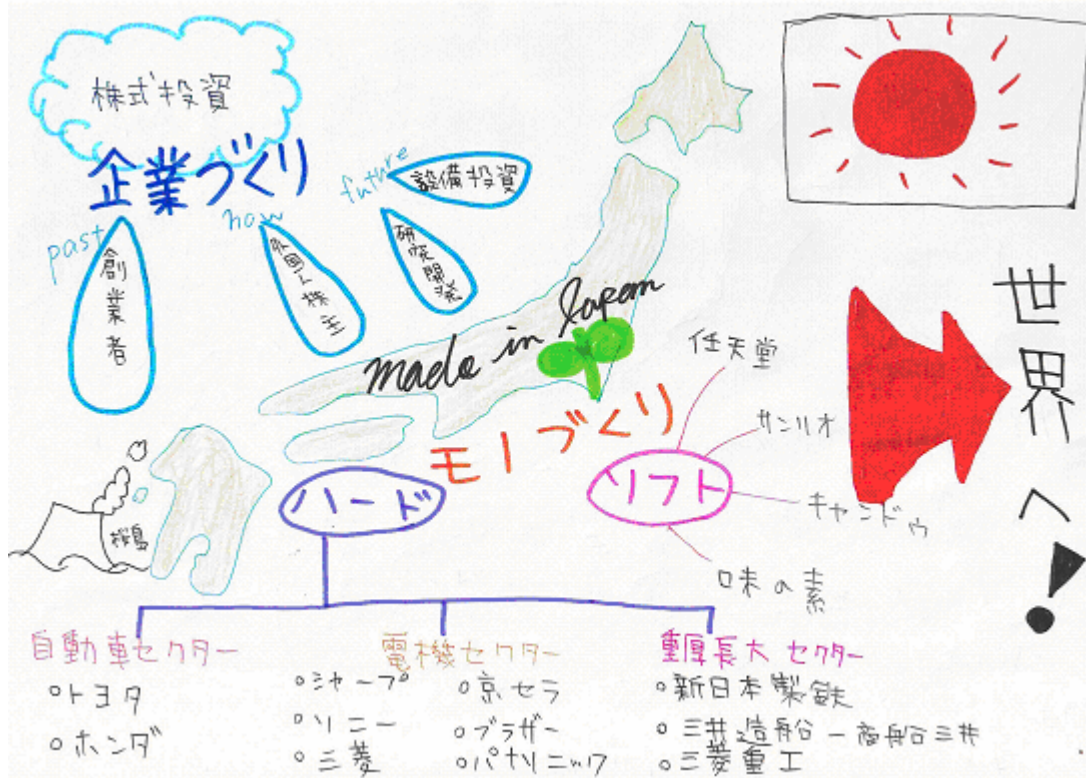
日本の企業の特徴を現在、過去、未来からピックアップしてみました。



その3

1と2から私たちのテーマを次のように決めました。

MADE IN JAPAN が世界を救う！
～今こそ日本のよさをアピールする時～



海外でも人気の製品、進化し続ける「モノづくり」、ビジョンあり、ユニークな創業者と共に強力な協力者あり、・・・だから強い！危機も乗り越えられる。今こそ日本の力を見せてやれ！！



3. 会社研究

会社研究の方法は、身近な日本製のものや日本の会社をそれぞれ30社ピックアップして、私たち独自のフィルターに通していき、最終的に16社にしました。

日経会社情報、各企業のホームページ（IR情報）、経済に関する本などから、

- A. 外国人持株比率 企業の今を読む
- B. 設備投資 企業の未来を読む
- C. 研究開発 企業の未来を読む
- D. 決算書 企業の現在と過去を読む

を読み込んでいき、数年分を比較して、データを以下のようにまとめてみました。

創業者の自伝などを読み、創業者のビジョンや哲学について調べました。

企業の過去を読む

会社研究の結果、私たちの応援したい点をまとめました。

- A. 外国人持株比率 企業の今を読む

銘柄	外国株持ち株比率 (%)			増減	
	2007年	2008年前	2008年後	07-08前	08前-08後
キャンドウ	1	0.6	0.7		
味の素	26.6	25.7	22.4		
新日本製鐵	20.6	19.9	18.2		
ブラザー	39.8	39.3	36.5		
三菱電機	28.1	26.2	27.3		
パナソニック	28.5	28.4	28.8		
シャープ	30.1	31.6	29.3		
ソニー	52.7	52.6	50.6		
京セラ	36.8	37.3	40.7		
三井造船	12.9	18.2	19.2		
三菱重工業	31.6	29.8	25		
トヨタ自動車	27.1	26.5	26.1		
ホンダ	34.9	36.2	35.4		
任天堂	43.7	46.3	43.8		
サンリオ	3.7	3.6	3.1		
商船三井	39.8	41	40.8		

*キャンドウとサンリオは外国株持ち株比率が低いですが、次のような理由から海外での人気が高いと判断し選びました。

- ・ 100円ショップのキャンドウは、100円で何でもそろろうという安さと便利さから、日本人だけでなく、在日外国人から非常に人気があります。留学生へのインタビューでも「買い物はまず100円ショップをのぞいてから」という意見がたくさんありました。外国人旅行客にもとても人気があり、おみやげなどを100円ショップで買っていることがわかりました。
- ・ ハローキティで有名なサンリオは、パリ、ロンドン、ニューヨークなど世界各地に進出し、各国の女の子から絶大な支持を得ています。ディズニーのミッキーマウス等と同様、不動の人気があります。

- B. 設備投資 企業の未来を読む

銘柄	設備投資 (億円)		増減 07- 予算
	2007年	予算	
キャンドゥ	14	11	
味の素	628	858	
新日本製鐵	3090	3400	
ブラザー	316	355	
三菱電機	1687	1700	
パナソニック	4493	5300	
シャープ	3153	3300	
ソニー	3357	4300	
京セラ	851	840	
三井造船	136	210	
三菱重工業	1836	2150	
トヨタ自動車	14802	14000	
ホンダ	6540	7100	
任天堂	89	110	
サンリオ	15	14	
商船三井	3036	2000	

- C. 研究開発 企業の未来を読む

銘柄	研究開発 (億円)		増減 07- 予算
	2007年	予算	
キャンドゥ			
味の素	329	381	
新日本製鐵	453		
ブラザー	341	385	
三菱電機	1487	1514	
パナソニック	5545	5600	
シャープ	1962	2030	
ソニー	5206	5400	
京セラ	616	720	
三井造船	47	70	
三菱重工業	1080	1350	
トヨタ自動車	9588	9200	
ホンダ	5879	6150	
任天堂	370	400	
サンリオ	2.9	2	
商船三井	2.31		

* 設備投資と研究開発にお金をかけるということは、その企業の成長性が期待できるということです。会社のやる気を感じます。トヨタ、サンリオ、商船三井はどちらも前年度よりお金をかけていませんが、次の様な理由で選びました。

- ・ トヨタは2008年12月22日F1継続を発表しました。減益の中でトヨタの車づくりに対する強い思いを感じました。
- ・ サンリオは台湾に進出し、2008年7月より5年間の契約を結びました。ハローキティホテルなど、今後の展開が期待できそうだと感じました。
- ・ 商船三井は2007年7月に2010年までに自己資本を1兆円に積み上げる方針を明らかにしています。運航隻数を800隻(世界一)から12年度末までに1200隻に増やす計画から今後の成長が期待できると思われれます。



インターネットから各企業のホームページのIR情報や参考図書等を使って、三人で協力して決算書を読み込みました。2004年、2007年、2008年の3年分の決算書を作ってみました。



日経新聞を読む酒匂隆幸・美貴子

- D. 決算書 企業の過去と現在を読む

私たちが勉強していく中でわかったことは、株式会社が資本主義の社会の中心となるしくみであることです。そして決算書がわかれば株式会社のしくみがわかるということです。そこで私たちは決算書を読むことに挑戦してみました。数字の羅列で最初はとまどいましたが、渋井真帆さんの言葉「決算書は人間の欲望や行動を貨幣という単位で表した暗号のようなもの」から、お金の動きにどんな意味があるのかひとつひとつ見ていきました。非常に複雑な決算書ですが、大まかに大事なところを拾っていきました。貸借対照表にはお金の使い道と出所が、損益決算書には利益がどのように出てきたかが、キャッシュフロー計算書には現金の出入りが読めることがわかりました。自分たちでわかる範囲で16社の3年分を比較しながら、見ていきました。

以下の16社の決算書の単位は100万円です。

キャンドウ

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	14,297	12,573	12,154
固定資産計	8,032	10,988	10,972
繰延資産	116,969	151,278	147,078
資産合計	22,329	23,561	23,126

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	14,417	9,571	12,591
固定負債計	368	4,149	1,935
自己資本	7,544	9,841	8,600
負債・資本計	22,329	23,561	23,126

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	52,040	66,574	66,486
営業利益 (売上高対営業利益率)	2,062	1,171	837
経常利益 (売上高対経常利益率)		948	504
税引後当期純利益	939	500	998

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	3,651	1,572	291
投資キャッシュフロー	2,914	2,621	877
財務キャッシュフロー	36	245	234

味の素

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	374,204	460,123	456,873
固定資産計	497,570	601,559	634,830
繰延資産	8,511	11,442	13,878
資産合計	871,774	1,061,682	1,100,703

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	226,215	266,450	258,766
固定負債計	217,481	231,786	213,611
自己資本	428,078	563,446	628,326
負債・資本計	871,774	1,061,682	1,100,703

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	1,039,551	1,158,510	1,216,572
営業利益 (売上高対営業利益率)	40,630	51,739	50,509
経常利益 (売上高対経常利益率)		61,589	55,736
税引後当期純利益	36,286	30,231	28,238

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	65,423	75,036	51,365
投資キャッシュフロー	35,557	67,912	28,292
財務キャッシュフロー	14,087	5,505	17,559

新日本製鐵

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	1,244,498	1,850,187	1,752,423
固定資産計	2,461,413	3,494,736	3,441,066
繰延資産	500	69,533	65,592
資産合計	3,705,911	5,344,918	5,193,489

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	1,391,934	1,809,050	1,721,943
固定負債計	1,375,397	1,642,983	1,562,769
自己資本	938,580	1,892,885	1,908,777
負債・資本計	3,705,911	5,344,918	5,193,489

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	2,935,878	4,302,145	4,826,974
営業利益 (売上高対営業利益率)	116,776	580,097	545,580
		13.50%	11.30%
経常利益 (売上高対経常利益率)		597,640	564,119
		13.90%	11.70%
税引後当期純利益	41,520	351,184	354,990

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	286,193	478,460	525,777
投資キャッシュフロー	51,896	374,669	438,121
財務キャッシュフロー	332,352	19,387	200,604

ブラザー工業

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	208,231	262,899	255,707
固定資産計	114,849	136,200	136,539
繰延資産			
資産合計	323,080	399,099	392,246

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	130,255	161,561	129,925
固定負債計	61,152	27,087	46,027
自己資本	131,673	210,451	216,294
負債・資本計	323,080	399,099	392,246

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	424,919	562,272	566,378
営業利益 (売上高対営業利益率)	39,439	50,866	53,406
経常利益 (売上高対経常利益率)		45,479	46,535
税引後当期純利益	20,491	28,875	27,109

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	46,063	48,742	58,212
投資キャッシュフロー	16,217	35,863	29,317
財務キャッシュフロー	24,292	6,691	6,971

三菱電機

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	1,743,381	2,050,500	2,060,628
固定資産計	1,481,842	1,401,731	1,424,452
繰延資産		52,874	63,697
資産合計	3,225,223	3,452,231	3,485,080

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	1,315,739	1,529,838	1,505,901
固定負債計	1,307,952	863,184	947,741
自己資本	601,532	1,059,209	1,031,438
負債・資本計	3,225,223	3,452,231	3,485,080

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	3,309,651	3,855,745	4,049,818
営業利益 (売上高対営業利益率)	92,717	233,002	267,205
経常利益 (売上高対経常利益率)		184,776	226,612
税引後当期純利益	44,839	123,080	157,977

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	243,511	274,630	258,869
投資キャッシュフロー	70,087	155,599	132,350
財務キャッシュフロー	199,196	88,734	119,756

パナソニック

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	3,774,977	4,198,849	3,799,194
固定資産計	3,663,035	3,698,109	3,664,420
繰延資産			
資産合計	7,438,012	7,896,958	7,443,614

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	2,569,786	2,741,867	2,560,959
固定負債計	1,416,650	1,238,350	1,140,326
自己資本	3,451,576	3,916,741	3,742,329
負債・資本計	7,438,012	7,896,958	7,443,614

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	7,479,744	9,108,170	9,068,928
営業利益 (売上高対営業利益率)	195,492	459,541	519,481
経常利益 (売上高対経常利益率)		439,144	434,993
税引後当期純利益	42,145	217,185	281,877

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	489,132	532,557	372,617
投資キャッシュフロー	85,445	567,808	61,371
財務キャッシュフロー	272,701	427,703	203,548

シャープ

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	1,148,135	1,679,263	1,642,622
固定資産計	1,002,115	1,289,574	1,430,585
繰延資産			
資産合計	2,150,250	2,968,810	3,073,207

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	950,015	1,392,265	1,431,371
固定負債計	259,703	393,417	256,703
自己資本	943,532	1,183,127	1,231,586
負債・資本計	2,150,250	2,968,810	3,073,207

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	2,257,273	3,127,771	3,417,736
営業利益 (売上高対営業利益率)	108,137	179,811	182,228
経常利益 (売上高対経常利益率)		170,584	168,399
税引後当期純利益	60,715	101,717	101,922

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	249,618	316,976	325,397
投資キャッシュフロー	169,446	328,789	394,962
財務キャッシュフロー	68,961	41,170	84,094

ソニー

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	3,363,355	4,546,723	5,009,663
固定資産計	5,727,303	7,169,639	7,543,076
繰延資産			
資産合計	9,090,662	11,716,362	12,552,739

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	2,982,215	3,551,852	4,023,367
固定負債計	3,730,445	4,793,806	5,064,283
自己資本	2,378,002	3,370,704	3,465,089
負債・資本計	9,090,662	11,716,362	12,552,739

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	7,496,391	8,295,695	8,871,414
営業利益 (売上高対営業利益率)	82,421	70,442	361,395
経常利益 (売上高対経常利益率)		102,037	466,317
税引後当期純利益	88,511	126,328	369,436

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	632,635	561,028	757,684
投資キャッシュフロー	761,792	715,430	910,442
財務キャッシュフロー	313,283	247,903	505,518

京セラ

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	933,696	1,046,491	1,118,225
固定資産計	361,062	1,083,973	858,521
繰延資産			
資産合計	1,794,758	2,031,464	1,976,746

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	376,639	306,188	301,682
固定負債計	264,373	309,716	228,899
自己資本	1,153,746	1,514,560	1,451,165
負債・資本計	1,794,758	2,130,464	1,976,746

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	1,140,814	1,283,897	1,290,436
営業利益 (売上高対営業利益率)	107,932	135,102	152,420
経常利益 (売上高対経常利益率)		156,540	174,842
税引後当期純利益	68,086	106,504	107,244

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	62,575	149,644	196,935
投資キャッシュフロー	29,581	151,703	14,894
財務キャッシュフロー	20,422	20,645	28,071

三井造船

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	303,230	369,733	393,513
固定資産計	303,137	333,693	318,020
繰延資産			
資産合計	606,367	703,426	711,534

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	304,432	380,515	409,455
固定負債計	150,754	181,082	177,650
自己資本	124,285	141,829	151,325
負債・資本計	606,367	703,426	711,534

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	476,196	622,800	659,215
営業利益 (売上高対営業利益率)	19,369	12,681	33,198
経常利益 (売上高対経常利益率)		18,614	32,232
税引後当期純利益	7,877	19,419	16,561

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	37,996	67,873	48,832
投資キャッシュフロー	7,626	26,985	18,038
財務キャッシュフロー	15,735	26,572	36,959

三菱重工業

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	2,402,984	2,787,314	2,936,883
固定資産計	1,312,368	1,604,537	1,570,257
繰延資産			
資産合計	3,715,352	4,391,851	4,517,140

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	1,519,463	1,807,407	1,825,892
固定負債計	871,390	1,156,132	1,270,498
自己資本	1,324,499	1,428,312	1,420,750
負債・資本計	3,715,352	4,391,851	4,517,140

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	2,373,440	3,068,504	3,203,085
営業利益 (売上高対営業利益率)	74,198	84,406	98,426
経常利益 (売上高対経常利益率)		83,048	109,504
税引後当期純利益	21,792	48,842	61,334

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	137,282	159,201	162,436
投資キャッシュフロー	95,381	158,655	193,058
財務キャッシュフロー	44,399	48,731	71,231

トヨタ自動車

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	8,848,453	11,880,411	12,086,227
固定資産計	13,191,775	20,694,368	20,372,093
繰延資産			
資産合計	22,040,228	32,574,779	32,458,320

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	7,597,991	11,767,170	11,940,742
固定負債計	8,648,051	8,971,517	6,263,670
自己資本	8,178,567	11,836,092	11,869,527
負債・資本計	22,040,228	32,574,779	32,458,320

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	17,294,760	23,948,091	26,289,240
営業利益 (売上高対営業利益率)	1,666,890	2,238,683	2,270,375
経常利益 (売上高対経常利益率)		2,382,516	2,473,222
税引後当期純利益	1,162,098	1,644,032	1,717,879

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	2,283,023	3,238,173	2,981,624
投資キャッシュフロー	2,312,784	3,814,378	3,874,886
財務キャッシュフロー	242,223	881,768	706,189

本田技研工業

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	3,653,254	5,192,609	5,231,568
固定資産計	4,675,514	6,843,891	7,383,975
繰延資産			
資産合計	8,328,768	12,036,500	12,615,543

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	3,334,819	4,287,527	4,678,550
固定負債計	3,392,728	3,266,362	2,119,549
自己資本	2,874,400	4,482,611	4,544,265
負債・資本計	8,328,768	12,036,500	12,615,543

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	8,162,600	11,087,140	12,002,834
営業利益 (売上高対営業利益率)	600,144	851,879	953,109
経常利益 (売上高対経常利益率)		792,868	895,841
税引後当期純利益	464,338	592,322	600,039

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	675,488	904,525	1,126,918
投資キャッシュフロー	929,981	1,130,704	1,686,399
財務キャッシュフロー	459,572	423,410	688,001

任天堂

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	890,760	1,394,671	1,646,834
固定資産計	119,266	180,919	155,651
繰延資産	8	7	1
資産合計	1,010,026	1,575,590	1,802,485

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	113,245	468,435	567,221
固定負債計	6,535	5,279	5,390
自己資本	890,246	1,101,876	1,229,874
負債・資本計	1,010,026	1,575,590	1,802,485

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	514,805	966,534	1,672,423
営業利益 (売上高対営業利益率)	109,753	226,031	476,483
経常利益 (売上高対経常利益率)		288,839	440,707
税引後当期純利益	33,201	174,294	257,347

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	120,074	274,633	332,377
投資キャッシュフロー	67,025	174,603	233,207
財務キャッシュフロー	24,088	50,137	97,845

サンリオ

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	28,671	39,538	35,336
固定資産計	79,498	56,648	53,628
繰延資産			
資産合計	108,169	96,246	88,964

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	70,174	38,328	38,247
固定負債計	16,072	21,767	17,734
自己資本	21,923	36,151	32,983
負債・資本計	108,169	96,246	88,964

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	103,989	96,671	93,917
営業利益 (売上高対営業利益率)	5,658	5,702	5,195
経常利益 (売上高対経常利益率)		5,575	5,264
税引後当期純利益	5,362	4,157	1,122

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	7,289	5,697	3,841
投資キャッシュフロー	3,130	350	2,396
財務キャッシュフロー	10,549	4,795	3853

商船三井

1. 貸借対照表

< 資産の部 >

科目	2004	2007	2008
流動資産計	299,542	405,472	506,075
固定資産計	700,656	1,234,461	1,394,467
繰延資産			
資産合計	1,000,198	1,639,933	1,900,542

< 負債・資本の部 >

科目	2004	2007	2008
流動負債計	398,086	482,806	528,385
固定負債計	691,874	607,459	390,576
自己資本	221,533	549,666	680,282
負債・資本計	1,000,195	1,639,931	1,900,541

2. 損益計算書

科目	2004	2007	2008
売上高	997,260	1,568,435	1,945,696
営業利益 (売上高対営業利益率)	89,511	164,024	286,093
経常利益 (売上高対経常利益率)		182,488	302,219
税引後当期純利益	55,393	120,943	190,324

3. キャッシュフロー計算書

科目	2004	2007	2008
営業キャッシュフロー	115,035	157,363	284,420
投資キャッシュフロー	355	136,049	260,069
財務キャッシュフロー	110,859	29,141	11,727

各企業の決算書を見てみると、必ずしも上向きでないところもありますが、私たちは投機ではなく投資をしたいと思います。野村證券・江島さんの「株式投資をすることによって会社の運営に参加すること、それが経済の活性化につながり、ひいては社会貢献になるのです」という言葉を胸に、いい!と思う、応援したい会社を選びました。

創業者とそのビジョン 企業の過去を読む

会社の創業について調べていくと

- ・今は大企業でも創業時はベンチャーであった！
- ・創業者は発明家、理系人間だ！
- ・企業家精神を持った創業者と魅力的な人物との出会いがあった！


ということに私たちは気がつきました。

経営戦略


新日本製鐵

稲山 嘉寛	「競争より協調を目指すべき」という信念・我慢の哲学 清貧生活を貫いた経営者
-------	--


パナソニック

	松下 幸之助 経営の神様 「企業は社会の公器である」 「1号国民ソケット」から世界のパナソニックへ 「Panasonic ideas for life」 PHP 研究所の設立（倫理教育） 松下政経塾（政治家の育成）
--	--


シャープ

	早川 徳次 「まねされる商品をつくれ」 徳尾錠というベルトのバックルの発明、そして社名となった シャープペンシルの発明からシャープの歴史は始まりました。
---	--

京セラ

	稲盛 和夫のアメーバ経営（マネジメント方式） ひとりひとり社員が主役
---	---------------------------------------

サンリオ

	<p>辻 信太郎 『みんなのたあ坊の菜根譚』の中に若い人に伝えたいメッセージ、人生の指標を盛り込んでいます。 中でも、社長の好きな言葉は「恕」（思いやり）と「百忍」（忍んで忍んで、皆で仲良く生きよう）だそうです。</p>
---	--



キャンドウ	「お客様の立場に立って」を基本に「消費生活をより豊かにすることによって地域社会の向上・発展に寄与する」
-------	---

三菱電機	<i>CHANGES FOR THE BETTER</i> 技術革新が会社のテーマです。
------	---


三井造船 三菱重工業 商船三井	蘇れ！重厚長大産業 3社は財閥系企業です。長い歴史と伝統が信頼を生み、日本の技術と結びつき、強い企業グループを作っています。
-----------------------	---

創業者となくてはならない協力者


味の素

	鈴木 三郎助社長 と池田菊苗博士（うま味発見）	
---	----------------------------	---



新日本製鐵

	永野重雄会長と稲山嘉寛社長
---	---------------



ブラザー

	<p>安井兄弟</p> <p>* 安井正義 * 安井実一</p>
---	--------------------------------------



パナソニック

	<p>松下 幸之助と高橋 荒太郎</p>	
---	----------------------	---



ソニー

	<p>井深 大と盛田 昭夫</p>	
--	-------------------	--




トヨタ

	<p>豊田喜一郎と神谷正太郎 「販売の神様」</p>	
---	--------------------------------	---

本田技研工業

	<p>本田 宗一郎と藤沢 武夫</p>	
---	---------------------	---

任天堂

	<p>山内溥（3代目） と宮本茂、横井軍平</p> <p>ゲーム開発の協力企業 シャープ、三菱電機</p>		
---	---	--	---

私たちの応援したい点 【^ ^】ノ ガンバレ チェスト!!!

<p>キャンドウ</p>	<p>こんなものまで100円で！という驚きといつも商品が新しく変わっていることに注目しています。アメリカにも99セントショップがありましたが、日本の品揃えにはかないません。障害者の雇用促進に力をいれています。</p>
<p>味の素</p>	<p>味の素から元気の素へ！ アミノバイタルなどのサプリメントも人気があります。サプリメントはアスリートや健康を気づかう人々に欠かせません。</p>
<p>新日本製鐵</p>	<p>鉄道のレールに大きく貢献。貨物鉄道用レールの寿命を飛躍的に向上させ、発明賞を受賞しました。 世界の鉄道は日本の技術がいただき！</p>
<p>ブラザー</p>	<p>ミシンの技術を応用し情報通信機器への転進に成功しました。アメリカでのFAXのシェアは1位です。 麦わら帽子製造用環縫ミシンは日本機械学会「機械遺産」の機械遺産 第15号です。 もちろん今でも現役で活躍しているそうです。</p>
<p>三菱電機</p>	<p>三菱電機は9月12日、洗濯機事業から撤退すると発表しました。国内市場で出荷台数が伸び悩み、業績の改善が難しいと判断したからです。今後、経営資源は空調冷熱事業などの事業にシフトすることでした。もちろんアフターサービスは継続するそうです。潔い転換にフレーフレー！</p>

<p>パナソニック</p>	<p>2008年10月1日、松下電器産業株式会社から、パナソニック株式会社に社名を変更しました。</p> <p>2008年11月、太陽光発電や電池でシェアの高いサンヨーを子会社化しました。</p> <p>ナショナルFF式石油暖房機の事故後、他には類をみない、真摯な対応を行い、日本の企業の姿勢を改めさせてくれました。ホームページの初めにもこのお知らせがあります。テレビのCMでも見かけます。問い合わせたところ、2008年11月30日現在、総販売台数に対し73.5%まで追跡調査を終えることができたそうです。</p>
<p>シャープ</p>	<p>多くの製品が海外の工場で生産される中、三重県亀山で液晶テレビの生産を行い、世界の亀山モデルとして、文字通り日本製の日本製品を作っています。</p> <p>環境問題が騒がれる中、地球にやさしい太陽光発電電池の生産に力を入れています。</p>
<p>ソニー</p>	<p>2008年2月東芝がHD・DVD事業の終息を発表し、ブルーレイBDの規格一本化が決まりました。</p> <p>今、世界中から注目されているブルーレイBDやハイビジョンテレビの製作が話題をよんでいます。</p>
<p>京セラ</p>	<p>創業者の稲盛会長は私たちの通う鹿児島大学の先輩です。</p> <p>青少年育成に力を入れ、寄付など応援をしています。</p> <p>財団法人鹿児島県文化振興財団理事長です。この主宰で、2008年夏休みに2日間、櫻井芳野と酒匂美貴子はアメリカからの留学生、レイチェル・シャスティーンと日本文化を学びました。</p> <p>「雇用の維持を最優先」とする人事ポリシーは、今まさに評価すべき点であると思います。リストラの心配がなく働けることは社員にとって非常に心強いと思います。</p>
<p>三井造船</p>	<p>産学協同で、大学と提携した大型研究施設・技術開発に強く、メタンハイドレート実用化や、素粒子関連の大型施設なども数多く手掛けています。</p>

三菱重工業	<p>東芝、日立と並び、原子力発電所の高い技術を持っている日本のリーディングカンパニーです。</p> <p>H-IIA ロケットの打ち上げ輸送サービス等、日本の宇宙開発に貢献しています。鹿児島には宇宙ステーションが2ヶ所あります。</p>
トヨタ	<p>技術開発のためにはお金を惜しみません。減益にもかかわらず、F1を継続することを発表しました。</p> <p>トヨタ鹿児島のセールスマンによると、プリウスは人気があり、2008年12月現在、日本では納車まで4ヶ月、アメリカでは6ヶ月もかかるそうです。10万キロ走った中古車でさえも高く売れるそうです。がんばれトヨタ！</p>
ホンダ	<p>HONDAの新型燃料電池車FCXクラリティ（外装色：スターガーネット・メタリック、内装色：ウォームグレー）が、12月16日、優れた自動車のカラーデザインを顕彰する「オートカラーアワード2009」において、グランプリを受賞しました。エコカーもおしゃれに！</p>
任天堂	<p>子供だけでなく、お年寄りまでみんなで楽しめる新世代ゲームを作っています。アメリカの老人ホームでもWiiはレクリエーションで使われ、大人気でした。</p>
サンリオ	<p>日本のキティから世界のハローキティへキティと共に日本の文化を輸出する！</p> <p>欧米では習慣になっているグリーティングカード文化を日本に紹介しました。</p>
商船三井	<p>商船三井は2007年7月に2010年までに自己資本を1兆円に積み上げる方針を明らかにしています。運航隻数を800隻（世界一）から2012年度末までに1200隻に増やす計画から今後の成長が期待できると思われれます。</p>

4. エピローグ

2008年春、STOCKリーグに参加を決めた時、日経平均株価は約17000円で日本経済は好調でした。しかしリーマン・ブラザーズの破綻、ビッグ3の経営難、トヨタショックと続き、私たちも動揺し、最初の方針からどう取り組んで良いか悩みました。私たちの投資しようとしている会社も大きく株価を下げたからです。それだからこそ、苦境の中がんばる企業を応援しようと銘柄を変えずに調べ続けました。雇用の問題も考えさせられました。ニュースの特集で、派遣切りにあった人が「仕事のあること、ごはんが食べられること、普通の幸せが、いかに大切か」をインタビューに答えて話していました。今私たちは何かしたくても何もできませんが、この危機を日本がどのように乗り越えていくのかちゃんと見て、学んでいきたいと思います。レポートを終えようとしている今、この時に経済について真剣に勉強でき、非常に学ぶことが多かったと思っています。そして必ず日本は立ち直ると信じています。

私たちの郷土の偉人、鹿児島県の西郷隆盛は次のように述べています。

『左伝』にこう書かれている。徳は結果として財をもたらす本である。徳が多ければ、財はそれにしたがって生じる。徳が少なければ、同じように財もへる。財は国土をうるおし、国民に安らぎを与えることにより生じるものだからである。小人は自分を利するを目的とする。君子は民を利するを目的とする。前者は利己をはかってほろびる。後者は公の精神に立って栄える。生き方しだいで、盛衰、貧富、興亡、生死がある。用心すべきでないか。

世人は言う。「取れば富、与えれば失う」と。なんという間違いか！農業にたとえよう。けちな農夫は種を惜しんで蒔き、座して秋の収穫を待つ。もたらされるものは餓死のみである。良い農夫は良い種を蒔き、全力をつくして育てる。穀物は百倍の実りをもたらし、農夫の収穫はあり余る。ただ集めることを図るものは、収穫することを知りだけで、植え育てることを知らない。賢者は植え育てることに精をだすので、収穫は求めなくても訪れる。

「生財」より

あと10年もすれば、私たちは確実に社会に出ます。その時には西郷隆盛の言葉にあるように「植え育てることに精をだす」社会人になりたいです。私たちが受け取るバトンを、次の世代にちゃんと渡せるように、「良い種を蒔き、全力をつくして育てる」人になりたいです。

日経 STOCK リーグに参加して、私たちは大人の世界へ一歩踏み出したような気がします。経済が身近に感じられるようになりました。私たちも将来お金を稼ぎ、使うようになります。その時にはこの経験がきっと役に立つと思います。



日銀見学 櫻井芳野・酒匂美貴子

感 謝

私たちはストックリーグを通して、経済や株の知識だけでなく多くのことを学びました。そしてこのようにレポートを完成できたのはたくさんの方の協力のおかげです。このようなチャンスを与えてくださった日経新聞の皆様、メールでの質問に何度も親切丁寧に教えてくださった野村証券鹿児島支店 江島吉治さん、「こども投資教室、親子で学ぶ金融経済」のセミナーを担当して下さった鹿児島県金融広報アドバイザー 村上弘朗先生、見学させてくださった日本銀行鹿児島支店、講演で多くのヒントを下された洪井真帆さん、インタビューに協力して下さった鹿児島大学留学生の方々、メールでの質問に答えてくださった各企業の皆様、指導して下さった大迫勝則先生、アドバイスして下さった佐伯暁仁先生、家族に感謝したいと思います。皆様、あいがともしゃげました！ペコリm(_) m

本文(4236 字)

但し、図・表またそれらの説明文を除く



野村証券鹿児島支店 江島吉治さんと櫻井芳野・酒匂美貴子



トヨタ・プリウスに乗る酒匂一家

付 録

購入を考えたが上場していなかったため買えなかった会社

これから日本の産業を引っ張っていってくれると私たちが考える会社です。

山本化学工業株式会社： 水着の素材 山本富造社長

株式会社 はてな： はてなダイアリー、はてなブックマークなど 近藤 淳也社長

株式会社 アビー： CAS 冷凍 大和田哲男社長

岡野工業 株式会社： 痛くない注射針 岡野雅行社長

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社:初音ミクや鏡音リン・レン等仮想歌手
の音楽制作ソフト 伊藤 博之社長

会社訪問・見学等

2008年8月16日 「こども投資教室、親子で学ぶ金融経済」

鹿児島県金融広報アドバイザー 村上 弘朗先生

2008年8月19日 日本銀行 鹿児島支店 訪問・見学

総務課 課長 西田 一郎さん

岩下 奈緒さん



日本銀行鹿児島支店 訪問見学

2008年10月7日 日経セミナーに参加

日経・女性のためのキャリアアップ講座 in 鹿児島

～欲張りオンナの成功術～

稼ぎ力の育て方

株式会社 マチュアライフ研究所 渋井真帆さん

2008年11月9日 FPの日

場所 鹿児島商工会議所ビル 4F

NPO 法人日本FP協会 鹿児島支部 主催

『中学生による株式投資事例報告』参加

発表者 櫻井芳野 「中学生の私と経済」

パワーポイントを使って、プレゼンテーションをしました。

2006年、2007年日経STOCKリーグに参加して学んだこと

アメリカの中学で学んだ金銭教育について

企業とのメールでの問い合わせ

2009年1月5日 パナソニック FF 対策室より回答

桜井 芳野 様

この度は、FF式石油暖房機の件につきまして、
ご心配、ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。
桜井様よりのお問い合わせの件で、ご報告させていただきます。

販売台数 152, 132台の内、

2008/11/30現在

名簿把握台数 111, 813台

名簿進捗率(販売台数比) 73.5% で御座います。

弊社と致しましては、現存する最後の1台にまで辿り着く覚悟で、
名簿の発掘に全力をあげて取り組んで参ります。

今後とも、ご支援賜ります様宜しくお願い申し上げます。

パナソニック株式会社 FF市場対策本部

いま一度、心からのお願いです

23年～17年前のナショナルFF式石油暖房機を探しています

1985年(昭和60年)から1992年(平成4年)製のナショナルFF式石油温風機及び石油フラットラジアントヒーターには事故に至る危険性があります。当該対象製品を未点検のままご使用になりますと、一酸化炭素を含む排気ガスが、室内に漏れ出し、死亡事故に至るおそれがあります。

対象製品のお引き取り1台あたり5万円お支払いいたします。もしくは無料で給気ホース部の点検修理をさせていただきます。不使用の対象製品もお引き取りさせていただいております。



FF式石油温風機 石油フラットラジアントヒーター

ご連絡先:パナソニック株式会社 FF市場対策本部
(旧社名:松下電器産業株式会社)

フリーダイヤル電話 0120-872-773
受付時間: 8時~21時(土曜日・日曜日・祝日を含む)
フリーダイヤルFAX 0120-870-779

•FF式石油暖房機以外のお問い合わせ

対象製品の番号など詳しくはこちらをご覧ください

パナソニックへの質問

こんにちは、はじめまして。

鹿児島大学教育学部附属中学校三年の桜井芳野と申します。

現在日経 STOCK リーグに参加しています。そして御社について勉強しているところです。

そこでお伺いしたいことがあるのですが、よろしいでしょうか。

先ほど御社のホームページを拝見させていただきました。最初のページにも表示されていた、ナショナルFF式石油暖房機の回収率について調べています。そこで正確な数字を知りたいので、もしよろしければ回収率について最新の数値を教えていただけませんか。

御社の真摯な姿勢に感動して、御社の株を日経 STOCK リーグの仮想投資にて購入させていただきました。

新年早々、お忙しいところ大変申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

上記の他にも、私たちの質問に、野村證券鹿児島支店 江島吉治さんをはじめ、多くの企業の方からメールで回答をいただきました。ありがとうございました。

参考文献

- ・第9回 日経 STOCK リーグ 学習マニュアル
- ・日経会社情報 2008
- ・なるほど経済入門 街のTシャツ屋さん
- ・日経新聞 鹿児島県版
- ・日本経済新聞パーフェクトガイド
- ・日経4946File
- ・日経手帖 キーワードで知る経済
- ・やさしい日経経済用語辞典
- ・わかる！日経 この読み方で経済をつかむ
- ・さらっと日経
- ・あなたのお金を輝かせる日経テキスト お金の教室
- ・ニッキのけいざい個人授業
- ・日経ビジネス
- ・会社がわかる仕事ができる コミック&トーク やさしい金融学
- ・知って得する 株主優待(2007年度版) NOMURA
- ・経済のニュースがよくわかる本 日本経済編 細野 真宏
- ・世界一わかりやすい株の本 細野 真宏
- ・世界を見る目が変わる50の事実 ジェシカ・ウィリアムズ
- ・平和を創る発想術 紛争から和解へ ヨハン・ガルトゥング
- ・マインドマップ For KIDS 勉強が楽しくなるノート術 トニー・ブザン
- ・21世紀の国富論 原 丈人
- ・匠の国日本 職人は国の宝、国の礎 北 康利
- ・BUSHIDO 武士道 新渡戸 稲造
- ・代表的日本人 内村 鑑三
- ・西郷隆盛 財団法人 鹿児島県育英財団
- ・西郷南洲翁遺訓 財団法人 西郷南洲顕彰会
- ・聖フランシスコ・ザビエル全書簡
- ・知識ゼロからの数字でわかる日本経済のよみ方 長谷川 慶太郎
- ・世界を日本がリードする！ 長谷川 慶太郎
- ・日本銀行ガイドブック
- ・にちぎんへようこそ 日本銀行ガイドブック
- ・お金の話あれこれ 日本銀行情報サービス局
- ・経営者、15歳に仕事を教える 北城 格太郎
- ・セブン・イレブンの「16歳からの経営学」 勝見 明
- 鈴木 敏文
- 野中 郁次郎
- ・君の思いは必ず実現する 二十一世紀の子供たちへ 稲盛 和夫

参考サイト

- ・man@bow (まなぼう) 経済について楽しく学べる！！
<http://manabow.com/>
- ・野村證券株式会社
<http://www.nomura.co.jp/>

野村ホールディングス株式会社
<http://www.nomuraholdings.com/japan/>
・日本銀行ホームページ
<http://www.boj.or.jp/>
・日本銀行鹿児島支店ホームページ
<http://www3.boj.or.jp/kagoshima/index.html>
・知るぼると 金融広報中央委員会
<http://www.shiruporuto.jp/index.html>
・東京証券取引所グループ 用語集等
<http://www.tse.or.jp/glossary/index.html>
・株式会社 キャン ドゥ
<http://www.cando-web.co.jp/>
・味の素株式会社
<http://www.ajinomoto.co.jp/>
・新日本製鐵株式会社
<http://www.nsc.co.jp/>
・ブラザー工業株式会社
<http://www.brother.co.jp/>
・三菱電機株式会社
<http://www.mitsubishielectric.co.jp/>
・パナソニック株式会社
<http://www.panasonic.co.jp/>
・シャープ株式会社
<http://www.sharp.co.jp/index.html>
・ソニー株式会社
<http://www.sony.co.jp/>
・京セラ株式会社
<http://www.kyocera.co.jp/index.html>
・三井造船株式会社
<http://www.mes.co.jp/index.html>
・三菱重工業株式会社
<http://www.mhi.co.jp/index.html>
・トヨタ自動車株式会社
<http://toyota.jp/>
・本田技研工業株式会社
<http://www.honda.co.jp/>
・任天堂株式会社
<http://www.nintendo.co.jp/index.html>
・Philosophy of Nintendo
<http://www.geocities.co.jp/Playtown/4007/phy00.html>
・株式会社 サンリオ
<http://www.sanrio.co.jp/index.html>
・株式会社 商船三井
<http://www.mol.co.jp/menu-j.html>